

生涯学習情報紙

10月号

文化祭

第262号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第53回村民体育大会

第53回村民体育大会の種目が決定しました。また、1種目減り、夫婦2人3脚が→男女2人3脚に、そして玉入れでは混成のチーム編成となります。さあスポーツの秋です。体を鍛えましょう

宮古崎 おがみ 大和浜 大棚 みねやま 名言 今里

- ・開催期日：平成27年10月11日（日）
- ・開催場所：大和中グラウンド

- 開会式 8:50～9:25
- 競技 9:35～15:45
- 閉会式 15:50～16:10

【プログラム】

順	種目	開始時刻
1	100m走（小・中学生）	9:35
2	100m走（高校生）	10:15
3	100m走（一般）	10:19
4	ボール蹴り	10:25
5	宝つり	10:30
6	新走回転	10:36
7	俵運搬リレー	10:39
8	200m走（中学生）	10:43
9	年代別走	10:47
10	ファミリー縄跳び	10:53
11	1,500m	11:08
12	年代別リレー	11:16
13	輪入れ	11:21
14	タイヤ回し	11:29
15	百発百中	11:33
16	女性マスゲーム	11:45

昼食 12:50～13:00 幼児みかん拾い

17	職域・各種団体リレー	13:00
18	応援合戦	13:08
19	綱引き	13:33
20	メディシンリレー	13:43
21	ジャンケン村一番	14:00
22	ムカデ競走	14:22
23	玉入れ	14:28
24	200m走（高校生）	14:37
25	ゲートボール	14:41
26	男女2人3脚	14:54
27	ピン倒し	15:00
28	水入れ	15:10
29	400mリレー（小学生）	15:20
30	600mリレー（高校生）	15:24
31	400m・800mリレー	15:32

※プログラム開始時間は予定時間となっております。時間及びプログラムが変更する場合もございます。（バスの運行については各集落に連絡致します）

八月踊りの季節(アラセツ・シバサシ・ドゥンガ)



八月踊りとは

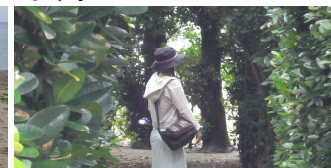
旧暦の八月、刈り入れ後、豊かな収穫を神々に感謝し、集落や家族の幸福を祈るための祭りをを行い、神を拝む場所の舞踊が家屋から広場に移り、八月踊りとして奄美大島独特の文化として継承されてきたと言われております。特徴等≪八月踊りが行う日等≫

- ・アラセツ～新節（あらせつ）—【火の神の祭】旧の八月の最初の丙（ひのえ）の日に行われる火災予防の祈願の行事
- ・シバサシ～柴差し【土の神の祭】（先祖の霊を迎える祭り）アラセツから中七日甲（きのえ）の日に行われる。ススキを家の屋根の四隅や田畑の隅々にさす事に由来している。祖先や亡くなった人をなぐさめる踊り（アラセツからシバサシまで七日間踊る）
- ・ドゥンガ～どんがー【水の神の祭】シバサシの後の甲子（きのえね）の日に行われる。一年最後の収穫に感謝する祭。

送り盆・十五夜豊年祭・九月九日等
八月踊りの盛んな時期は、踊る機会や踊る方も多く、中には夜通しで踊ることもあったようです。また八月唄には、教訓的な唄や男女間の恋歌の歌詞が生まれ、ゆったりした曲や激しい曲、男性は勇壮に踊り、力強く唄い、女性は優雅に舞い、優しく唄い、全身全霊で八月踊りを堪能されてきたといわれています。



フォト教室開催



国直のフクギトンネル

大和村国民文化祭

「なりきりフォトグラファー写真撮影塾開催」
9月13日（日）大和村国民文化祭「フォト教室」"なりきりフォトグラファー"として講師に浜田太さんを迎え、大和村内の国直海岸からフォレストポリスの各場所で開催しました。参加者は喜界町から瀬戸内町までの10人で、熱心に景色を写すポイントを習得していました。

大和村国民文化祭開催まで・・・（間近となりました！）

国民文化祭かごしま2015開催

10月31～11月15日の16日間行います。

・10月31日（土）オープニングとしてサテライト会場（奄美文化センター1万人広場）にて、大和村から「大棚八月踊り保存会」が出演します。

大和村国民文化祭 ⇒ 11月9日（月）展示部門開催

場所：大和村防災センター 10:00～11月15日まで毎日開催

大和村国民文化祭 ⇒ 11月15日（日）

「まほろば大和」いにしへの風、そして未来へ

場所：大和村体育館 12:30～20:00

・豊年祭の神事映像

・オープニングセレモニー【大和浜の棒踊り

・「黒糖の伝承」

・フォトコンテスト表彰

・講演：荒俣 宏氏・「城南海」コンサート

・相撲口上、前相撲

・八日踊り・六調



ひつとべ!
かごしま国民文化祭

毎月19日は『育児の日』、第3土曜日は『青少年育成の日』、第3日曜日は『家庭の日』